

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【1日目】復習を兼ねて、単文の句の並び替えからやっていきます。

どの語句がどの語句に意味を足しているのかを意識しながら句を並び替えます。

1 江戸時代の飛脚たちは一日に一体どれほどの距離を進むことができたのだろうか：(could)

[couriers] <Edo-period> (how far) (in a single day) [travel] ?

2 期待も呪怨も同じ他人の気持ちの裏表である：[are] <both> [expectations and grudges]

<of another person's feelings> [the flip sides] .

【1日目解答例】

1 江戸時代の飛脚たちは一日に一体どれほどの距離を進むことができたのだろうか：(How far) (could) [<Edo-period>couriers][travel](in a single day)? : (Mv)(Mv)[<Mn>S][V](Mv)?

2 期待も呪怨も同じ他人の気持ちの裏表である：[Expectations and grudges][are][<both>the flip sides<of another person's feelings>]. : [S][V][<Mn>C<Mn>].

※日本語が難しいので少しシンプル解説を。➡「[期待Expectation]と[恨みgrudge]」が、「[両方ともboth][逆のflip][側面side]」で[S][V][C]の構造。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【2日目】もう1日、単文の句の並べ替えで復習を続けます。

5文型+(MV)を意識しつつ次の文章の内容になるように英単語を並べ替えてください。

1 気持ちには行動で応えなくてはなりません：(must) [respond] (to feelings) [you] (with actions) .

2 よく生きるためにはよく食べよく眠ることが大事です：[important] [is] [it] (to live well,) [to eat well and well sleep] .

【2日目解答例】

1 気持ちには行動で応えなくてはなりません：[You][(<must>respond)](to feelings)(with actions). : [S][(<V>V)(Mv)(Mv)].

※助動詞は動詞を助けるための言葉なので[(<V>V)]と(Mv)の中でも特別な表記にしている。

2 よく生きるためにはよく食べよく眠ることが大事です：(To live well,)[it][is][important]-[to eat well and sleep well]. : (Mv)[S][V][C]-[SS].

※仮主語[S]に、あとから真主語-[SS]で意味を足すパターン。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【3日目】単文の並べ替え。難しいものも多いので、答えを見ながら理解に努めるのもOKです。

5文型+(MV)を意識しつつ次の文章の内容になるように英単語を並べ替えてください。

1 骨董品は少しの日焼けや傷で値打ちががくっと下がります：antiques damage even lose or scratches slight sun significant value with .

2 各地域の特産を食べ歩く旅はずっと続けていたい：each forever I keep local region's sample specialties traveling to to want .

【3日目解答例】

1 骨董品は少しの日焼けや傷で値打ちががくっと下がります：

[Antiques][lose][<significant>value](with <even slight> <sun>damage or scratches). :

[S][V][<Mn>O](<Mn> <Mn>Mv or Mv).

2 各地域の特産を食べ歩く旅はずっと続けていたい：[I][want][to keep traveling<to sample <each><region's><local>specialties>](forever).：

[S][V][O{V'O'<Mn{V''<Mn><Mn><Mn>O''}>}}](Mv).

※この「sample」は動詞「(食べるなどの経験を)試してみる」という意味。travelingに<V''O''>で意味を足しているが、全体を見ると比較的複雑な文章構造をしている。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【4日目】単文の並べ替え。難しいものも多いので、答えを見ながら理解に努めるのもOKです。

5文型+(MV)を意識しつつ次の文章の内容になるように英単語を並べ替えてください。

1 明日は自習室利用のために塾を開けておかなければなりません：for I have keep room open school students study the the to to tomorrow tutoring use , .

2 彼にどのおみやげを買うかということに理由を付ける必要はない：buy for him is justify need no souvenir there to to which .

【4日目解答例】

1 明日は、自習室利用のために塾を開けておかなければなりません：(Tomorrow,)[I][(have to)keep][the<tutoring>school][open](for students)(to use the study room).：

(Mv)[S][(V)V][<Mn>O][C](Mv)(Mv{V'O'}).

2 彼にどのおみやげを買うかということに理由を付ける必要はない：[There][is][no need<to justify which souvenir<to buy(for him)>>>].：[S][V][C<Mn{V'O'<Mn(Mv)>>>] .

※「there」が場所を表し「there is a book.：(その場所が本)→本があります」など「ある・いる」みたいなときの表現として使われる。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【5日目】単文の並べ替え。難しいものも多いので、答えを見ながら理解に努めるのもOKです。

5文型+(MV)を意識しつつ次の文章の内容になるように英単語を並べ替えてください。

1 キレイに陳列された品々はすべて精巧につくられたレプリカだった：all crafted displayed exquisitely items neatly replicas the were .

2 人生を共に進める仲間巡り合えることはとても幸運なことです：companions find fortunate is it journey life through truly to to with .

【5日目解答例】

1 キレイに陳列された品々はすべて精巧につくられたレプリカだった：

[The<(neatly)displayed>items][were][<all> <(exquisitely)crafted> replicas].：

[<(Mv)Mn>S][V][<Mn><(Mv)Mn>C].

2 人生を共に進める仲間巡り合えることはとても幸運なことです：

[It][is][(truly)fortunate]-[to find companions<to journey><through life with>].：

[S][V][(Mv)C]-[Mn{V'O'<Mn><Mn>}].

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【6日目】単文の並べ替え。難しいものも多いので、答えを見ながら理解に努めるのもOKです。

5文型+(MV)を意識しつつ次の文章の内容になるように英単語を並べ替えてください。

1 Vtuberという存在はこの5年で急激に世の中に受け入れられた：acceptance five gained has of over past phenomenon rapidly the the Vtubers widespread years .
2 誰も彼の生き方をあざ笑ったりすることは許されない：his is life mock no of one permitted to way .

【6日目解答例】

1 Vtuberという存在はこの5年で急激に世の中に受け入れられた：[The phenomenon<of Vtubers>][has](rapidly)[gained <widespread>acceptance] (over the<past>five years). : [S<Mn>][V](Mv)[O{V'<Mn>O'}](Mv).

※ここでは、完了形 (have+Vp.p) をhave+[名詞句としての過去分詞]としてめています。(have) を「過去分詞を取る助動詞」と見る見方もあります。

2 誰も彼の生き方をあざ笑ったりすることは許されない：[No one][is][permitted(to mock his way<of life>)]. : [S][V][C(Mv{V'O'<Mn>})].

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【7日目】

7日目は新しい配信はお休みです。1～6日までの文章を読み返してみてください。

「正解」「不正解」だけに注目せず、語順も(Mv)の位置などは意図によって自由に配置できるので自分の答えの正しさも探ってみてください。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【8日目】単文の並び替えでの復習は本日で最終日です。

5文型+(MV)を意識しつつ次の文章の内容になるように英単語を並べ替えてください。

1 ここのところ年々、春と秋が短くなってきている：and autumn be every getting lately seem shorter spring to year , .

2 日常にゲーム性を取り入れると楽しく過ごせるようになるかもしれません：daily elements enjoyable game incorporating into it life make might more your .

【8日目解答例】

1 ここのところ年々、春と秋が短くなってきている：(Lately,) [spring and autumn][seem][to be getting shorter](every year). : (Mv),[S][V][O{V'C{V''O''}}](Mv).

※latelyの位置は文章の後半でも可能だが、選択肢に「,」があるので文頭で使う。

※「to be」の不定詞句の中にさらに「getting+O」の現在分詞の句が重ねられている。

2 日常にゲーム性を取り入れると楽しく過ごせるようになるかもしれません：[Incorporating <game>elements (into your daily life)] [(might)make][it] (more enjoyable). :

[S{V'<Mn>O'}(Mv)][(V)V][O](Mv).

※「Incorporating取り入れることV'+<game>elementsゲームの要素O'+(Mv)」と動名詞句の長いSに、助動詞mayの過去形mightと、何となくのときに使える「it」などポイントが盛りだくさんの問題。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【9日目】接続詞

まずは基本的な文章で「接続詞」というものを確認します。単文ではメインとなる[S][V]は1つでしたが、接続詞を使えば[S][V]+αの文章を複数使うことができます。

・エマはバスケ部で、私は美術部です：am and art basketball club club Emma in in is I the the , .

【9日目解答例】

・エマはバスケ部で、私は美術部です：[Emma][is](in the basketball club), and [I][am](in the art club). : [S][V](Mv),接-[S][V](Mv).

※andは「名詞と名詞」「文章と文章」など同じ質のもの同士を結びつけます。

※この「接続詞」では2つの文章に主従をつけずに、そのまま繋げている文章を取り上げます。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【10日目】 接続詞

・彼らのチームは激闘を制して決勝にコマを進めた：a advanced and battle fierce in prevailed team the their finals .

【10日目解答例】

・彼らのチームは激闘を制して決勝にコマを進めた：[Their team][prevailed] (in a<fierce>battle) and [advanced] (to the finals). : [S][V](<Mn>Mv)-接-[V](Mv).

※後半の文章の主語が省略されているパターン。この場合は「動詞以下の文と動詞以下の文」と見てもいいし「文章と文章。ただ同じ主語なので後半の主語は省略されている」と見ても良い。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【11日目】 接続詞

・私はこっちの道から追いかけるので、あなたはそっちの道を回って！：around chase from go I road so that them this way will you , !

【11日目解答例】

・私はこっちの道から追いかけるので、あなたはそっちの道を回って！：[I] [(will)chase] [them] (from this road), so [you] [go] (around that way)! : [S][(V)V][O](Mv),接-[S][V](Mv).

※「,」は「前の文を受けて、」という感じで使ったり、「, ,」コンマで括って追加の情報を足したりなどの使い方がある。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【12日目】 接続詞

・彼はたくさんの人とワイワイ遊ぶのが好きで、彼女は一人で読書をするのが好きです：alone hang he likes likes lots of out people read she to to while with , .

【12日目解答例】

・彼はたくさんの人とワイワイ遊ぶのが好きで、彼女は一人で読書をするのが好きです：[He][likes][to hang out(with lots of people)], while [she][likes][to read(alone)]. : [S][V][O(Mv)] 接[S][V][O(Mv)].

※while：間、一方などの意味のある接続詞で、2つの文を結んでいる。2つの文に主従や優劣はないので[S][V]-接-[S][V].という形で表記する。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【13日目】 接続詞

・手はその人の人生を表すためお手入れは重要です：a caring for hands important is life person's represent so them , .

【13日目解答例】

・手はその人の人生を表すためお手入れは重要です：[Hands][represent][a person's life], so [caring<for them>][is][important]. : [S][V][O],接-[S<Mn>][V][C].

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【14日目】

14日目は新しい配信はお休みです。8～13日までの文章を読み返してみてください。

※自分で類似問題をつくることは習得の近道になります。もし自作問題があれば是非共有してください。みんなで問題を出し合いましょう。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【15日目】 接続詞

・私だけは彼が戻ってくるまで信じてここで待とうと思います：alone and believe he here I returns until wait will .

【15日目解答例】

・私だけは彼が戻ってくるまで信じてここで待とうと思います：[I](alone) [(will)believe] and [wait](here) (until he returns). : [S](Mv) [(V)V]-接-[V](Mv)(Mv{接S'V'})

※「and」は [(will)believe] と [wait](here)を繋いでいて、[I](alone) [(will)believe] and [I](alone)[wait](here) という文章になる。

※aloneは「[I](will)believe(alone)：私は一人で信じる」としても良いのですが、「私だけは」と「私」を強調しているような日本語なのと、上で説明した通り、[(will)believe] と [wait](here)の両方に(alone)の意味を乗せるために解答例の位置である方がより良い。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【16日目】 接続詞

・一見ただの高齢者に見えて、熟達の仙人である可能性もないわけではない：a also an appear at be be but elderly first glance he he hermit just man may may skilled to , .

【16日目解答例】

・一見ただの高齢者に見えて、熟達の仙人である可能性もないわけではない：

(At<first>glance), [he] [(may)appear] [to be(just) an<elderly>man], but [he] [(may) (also) be] [a <skilled>hermit] : (Mv),[S] [(V)V] [C{V'(Mv) <Mn>C'}].接-[S] [(V)(Mv)V] [<Mn>C].

※急に難しい感じがあるので、直訳っぽい日本語を載せます。「最初に見たら、彼はただ年老いた男性であるように見えるかもしれないが、彼は技術を身に付けた隠者である可能性もあるかもしれない」

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【17日目】副詞節（接続詞[S][V]+αでメインの文章に意味を足す）

・もしこれを逃すと、次の電車を2時間半待たなければならない：a and for half have hours if miss next one the this train to two wait will you you , .

【17日目解答例】

・もしこれを逃すと、次の電車を2時間半待たなければならない：(If you miss this train), [you][(will)(have to)wait] (two and a half hours)(for the next one). : (Mv{接[S'] [V'] [O']}), [S] [(V)(V)V] (Mv)(Mv).

※「if：もし～なら」という接続詞を使って、「次の電車を2時間半待たなければならない」という文章の補足説明（Mv）をしている文章です。

※単語数が多いので「have to V：Vしなければならない」という助動詞として分析しています。細かく見るなら「[have][to V]：[Vすることを][持っている]=まずそれを処理しないと何もできない=Vしなければならない」と、単語の意味からでも理解は十分可能です。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【18日目】副詞節（接続詞[S][V]+αでメインの文章に意味を足す）

・旅先で全国チェーンのお店に入らないといけなくなると少し気持ちが下がります：a a bit chain dampens go have I it my national spirits store traveling to to when while , .

【18日目解答例】

・旅先で全国チェーンのお店に入らないといけなくなると少し気持ちが下がります：(When [I] [(have to)go] (to a<national chain>store) (while traveling)), [it][dampens][my spirits] (a bit). : (接[S] [(V)V] (Mv)(Mv), [S] [V] [O] (Mv).

※こちら「if」と並ぶ定番の接続詞。「when～：～のとき」という条件設定の(Mv)になります。whenは元々「時間の話をする」という意味の疑問詞なので、「時間に関する話の文章が、メインの文章に意味を繋げている」と自分で言葉を補いながら読めるようになれば、いろんなwhenにも対応できます。

※12日目で接続詞のwhileが出てきたが、ここでは後ろに動名詞を伴う前置詞のwhileが出ています。このように前置詞としても接続詞としても使える言葉はたくさんあるので、あまりこだわり過ぎないで慣れていくのが良いです。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【19日目】副詞節（接続詞[S][V]+αでメインの文章に意味を足す）

・一度おかしな動画を再生してしまうと、それ関連の動画がたくさんオススメに上がってくる：a a bunch in of once play popping recommendations related start suspicious up video videos you your , .

【19日目解答例】

・一度おかしな動画を再生してしまうと、それ関連の動画がたくさんオススメに上がってくる：(Once [you][play][a<suspicious>video]), [a bunch<of <related>videos>][start][popping(up)] (in your recommendations). : (接[S] [V] [<Mn>O], [S<Mn>] [V] [O] (Mv)) (Mv).

※「once～：一度～すると」という接続詞。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【20日目】副詞節（接続詞[S][V]+αでメインの文章に意味を足す）

・どんな生き方をしても味方も敵も存在する：allies and both enemies have how life live matter no you you your will , .

【20日目解答例】

・どんな生き方をしても味方も敵も存在する：(No matter how[you][live][your life]), [you][will]have[both>allies and enemies]. : (接[S][V][O]),[S](V)V[<Mn>O].

※「no matter 疑問詞～：たとえ～であっても」という疑問詞。本文を例に説明すると、「matter：(重要な)出来事」なので「no matter：重要ではないこと」となり、「あなたがあなたの人生をどう過ごすかはno matter：問題ではない」という訳になる。また「no matter how=however：どんなに～でも」「no matter who=whoever：誰が～しても」「no matter where=wherever：どこで～でも」などそれぞれの疑問詞のバージョンがある。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【21日目】

21日目は新しい配信はお休みです。15～20日までの文章を読み返してみてください。

※ここからは長い文章も出てくるので、紙に書きながらの対応をする方が頭にしっかり入っていくと思います。ぜひ紙とペンをご用意ください。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【22日目】副詞節（接続詞[S][V]+αでメインの文章に意味を足す）

・私たちは完全に日が落ちて辺りが暗くなってから、行動を開始した：after and began completely darkness fallen had had operation our set sun the we .

【22日目解答例】

・私たちは完全に日が落ちて辺りが暗くなってから、行動を開始した：[We][began][our operation] (after [the sun][had](completely)[set] and [darkness][had][fallen]). : [S][V][O] (接[S][V](Mv)[O]-接-[S][V][O])

※副詞節の中に、接続詞で複文を詰め込んだ文章。メインの文章に意味を足す副詞節が2節文なので、全部で3つの節を持った文章。

※90日後シリーズでは完了形を[had][set]=[沈んだ状態]を[持っていた]と、[V][O]として捉えて分析しています。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【23日目】副詞節（接続詞[S][V]+αでメインの文章に意味を足す）

・昨夜から咳がひどかったので、今日の仕事は全てキャンセルした：all bad been canceled cough for has I last my my night since so that today work .

【23日目解答例】

・昨夜から咳がひどかったので、今日の仕事は全てキャンセルした：[My cough][has][been (so)bad] (since last night) (that [I][canceled][all>my work<for today>]. : [S][V][O{V'(Mv)C'}] (Mv) (接[S][V][<Mn>O<Mn>])

※接続詞that以降の部分が「結果」を表しています。「私の咳は昨晚からso bad:そんなにもわるかった。どんなにもかというto that以降ぐらい」という感じで使われる接続詞thatです。

※sinceここでは前置詞として使っていますが、接続詞としても使えます。このどちらでも使える単語は他にもたくさんあります。単語か文章かの違いでしかないので、あまり難しく考えすぎず知識を積んでいきましょう。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【24日目】分詞構文（分詞から続く単語群αでメインの文章に意味を足す）

・雪に覆われていたので、その大きな家は山のように見える：a covered house in large like looked mountain snow the , .

【24日目解答例】

・雪に覆われていたので、その大きな家は山のように見える：([Covered] (in snow)), [the<large>house][looked] (like a mountain). : ([V](Mv),[<Mn>S][V](Mv).

※分詞構文は「2つの文章のうち、1つのVを分詞にすれば、2つの文章を繋げることができる」というものです。この文のように2つの文章の主語が同じ場合、分詞側の主語が省略されます。というような説明がされることが多いので、[S][V]が2つあるわけではないことが多いですが、複文の項目で取り上げています。実際の「分詞+α」の部分は(Mv)とまとめられるのですが、解説上は([V](Mv))と、複文らしい解説にしています。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【25日目】分詞構文（分詞から続く単語群αでメインの文章に意味を足す）

・誰かが何度も私の名前を呼んでいたの、私はあわてて飛び起きました：a call hearing I in jumped my name panic repeatedly someone up , .

【25日目解答例】

・誰かが何度も私の名前を呼んでいたの、私はあわてて飛び起きました：([Hearing][someone][call my name](repeatedly)), [I][jumped](up) (in a panic). : ([V][O][O{V'O'}](Mv)), [S][V](Mv) (Mv).

※Oのcall my nameですが、文法用語としては「原形不定詞」と言われる、不定詞（to+動詞の原形）なのにtoを使わないタイプのものです。知覚動詞（見る聞く感じる系）、使役動詞（させる、してもらう系）など直接その動作を確認する動詞の場合、原形不定詞を使います。

※分詞構文は「2つの文章を繋げている」だけなので、どうつなげているかを考えて適切に言葉を補って文章にしてください。日本語にはない勝手に文意を取って文字を補うことに慣れていきましょう。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【26日目】分詞構文（分詞から続く単語群αでメインの文章に意味を足す）

・1人で寂しく過ごす夜は夜空の月を見上げると良い：alone at good in is it lonely look moon nights night on sky spent the the to up , .

【26日目解答例】

・ 1人で寂しく過ごす夜は夜空の月を見上げると良い：((On lonely nights) spent (alone)), [it][is][good] -[to look(up) (at the moon) (in the night sky)]. : ((Mv)[V](Mv)), [S][V][C] -[Mn{V'(Mv)(Mv)(Mv)}].

※(on lonely nights)の位置は、「寂しい夜(on lonely nights)」と「一人で過ごす spent (alone)」が入れ替わってもOK。lonelyとalone どちらも「1人で」という意味の言葉なのでだいたい強調されている感じがします。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【27日目】分詞構文（分詞から続く単語群αでメインの文章に意味を足す）

・彼の偉業達成のニュースに驚いて、私はしばらくの間全く言葉を発することができなかった：a achievement by completely for great his I news of speechless stunned the was while , .

【27日目解答例】

・彼の偉業達成のニュースに驚いて、私はしばらくの間全く言葉を発することができなかった：([Stunned] (by the news<of his great achievement>)), [I][was](completely)[speechless](for a while). : ([V](Mv<Mn>)), [S][V](Mv)[C](Mv).

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【28日目】

28日目は新しい配信はお休みです。22～27日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【29日目】分詞構文（分詞から続く単語群αでメインの文章に意味を足す）

・大仕事を早く片付けて、近くの大きな川にみんなで魚を釣りに行きました：a all at big finished fishing having job large nearby quickly river the we went , .

【29日目解答例】

・大仕事を早く片付けて、近くの大きな川にみんなで魚を釣りに行きました：([Having][finished a big job(quickly)], [we<all>][went] (fishing) (at the<large>river<nearby>)). : ([V][O{V'<Mn>O'}(Mv)}], [S<Mn>][V] (Mv)(<Mn>Mv<Mn>)).

※分詞構文の文章が完了形のパターンです。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【30日目】分詞構文（分詞から続く単語群αでメインの文章に意味を足す）

・引っ越し先の住所が分からなかったのも、私は彼に感謝の意を込めた地元の特産品を送ることができなかった：a a address appreciation as couldn't him his I knowing local my new not of specialty send token , .

【30日目解答例】

・引っ越し先の住所が分からなかったのも、私は彼に感謝の意を込めた地元の特産品を送ることができなかった：([(Not)knowing][his<new>address]), [I][(couldn't)send][him][a<local>specialty] (as a token<of my appreciation>).

※分詞構文の文章が否定文のパターンです。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【31日目】名詞節 ([S][V]+αが名詞の役割をする)

・彼が有名なミュージシャンになれると思いますか？：a become can do famous he musician think you ?

【31日目解答例】

・彼が有名なミュージシャンになれると思いますか？：(Do)[you][think] [that

[he] [(can)become] [a<famous>musician]]? : (V)[S][V][O{接[S'][(V)V'] [<Mn>O'}]]?

※[You][think][O]の[O]に節:文章が入り込んでいる。[O]は名詞が入るところなので、節が名詞の役割をしていることになる。なお、この接続詞のthatは省略することも出来る

➡[You][think] [[he][become][a musician]]. : [あなたS]は[彼が音楽家になるO]と[思うV]。

※副詞節に比べて、名詞節は節の中に節が入ってくることになるため、どこが文章の骨格なのか、どこが<Mn>や(Mv)なのかなどが分かりにくくなるため注意が必要です。少しずつ慣れていきましょう。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【32日目】名詞節 ([S][V]+αが名詞の役割をする)

・目に見えているものが正しいとは限らない：always get isn't see what what you you

【32日目解答例】

・目に見えているものが正しいとは限らない：[What you see][isn't](always)[what you get].

：[S][V](Mv)[C]

※whatはモノコトを話す印なので[What you see：あなたのみること]、[what you get：あなたの得ること]となります。[you see what：SVO]の語順ではなく、今からモノコトについての文章が来るかもという意味を込めてwhatが先頭にきていることに注目です。

※whatはモノコトについての話をするという印です。他の疑問詞（when時間、where場所、who人、why理由、which選択）も同様にそれぞれの話をする印として見るのが大事です。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【33日目】名詞節 ([S][V]+αが名詞の役割をする)

・何を話したかより、誰が話したかの方が大事だと言われます：important is is it more said said said something than that was what who .

【33日目解答例】

・何を話したかより、誰が話したかの方が大事だと言われます：[It][is][said that [who said something][is][more important] (than [what was said])]. : [S][V][C{V'O'}].

O'=that節で[S{S''V''O''}][V][C](Mv).

※だいぶ構造が複雑になってきました。まず[It][is][said that～]で「that以降のことが言われている」という文章で、that節以降の内容がsaidの目的語になっている。

that節の内容：「[who said something誰が何かを言うこと]は[more importantより重要]で

す。(than比較対象は [what was said何が言われた])という事」＝「誰が何かを言うこと」と

「何が言われた」を比べると「誰が何かを言うこと」のほうが重要。となっています。

※昨日のwhatの節で「SがVすること」と同じように、whoで節を作ることも出来ることを確認しましょう。昨日はwhatという目的語が先頭に来ていましたが、今日はどちらも主語なので初めから先頭にいることにも注目です。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【34日目】名詞節 ([S][V]+αが名詞の役割をする)

・骸骨系の敵に弓や槍が利きにくいのはイメージで理解できます：against and are bows easy enemies effective is it less skeletal spears to understand why .

【34日目解答例】

・骸骨系の敵に弓や槍が利きにくいのはイメージで理解できます：[It][is][easy] -[to understand [why [bows and spears][are][(less)effective] (against<skeletal>enemies)]] . : 「[It]S=[why〜]を理解すること」は「簡単C」です。

※whyで理由の節を作っています。節の中は「[弓と槍]は[(より少ない)効果]です (骸骨の敵に対して)」となるので⇒whyを含めて「骸骨の敵に対して弓と槍が効果が少ない理由」となります。

※結果、全体としては「骸骨の敵に対して弓と槍が効果が少ない理由を理解すること」は「簡単」です、となります。what、whoに続き、whyでも同じように節を作ることも確認できました。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【35日目】

35日目は新しい配信はお休みです。29～34日までの文章を読み返してみてください。

※名詞節になってから、文章構造のややこしさが格段に上がりました。ゆっくり何度も読みなおしながら雰囲気をつかんでいけるようにしてみてください。(文章でお伝えする難しさも感じていますので、質問やリクエストがあればご連絡ください)

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【36日目】名詞節 ([S][V]+αが名詞の役割をする)

・窮地に追い込まれたときに、人間は自分の思う限界を乗り越えることができるのかもしれませんが：able be be believe brink humans limits may pushed surpass the their they to to to what when , .

【36日目解答例】

・窮地に追い込まれたときに、人間は自分の思う限界を乗り越えることができるのかもしれませんが：(When pushed to the brink), [humans][(may)be][able(to surpass what they believe to be their limits)]. : (Mv),[S][(V)V][C(Mv{V'O})]

※(When pushed to the brink：瀬戸際に押された状態の時)、このwhenは節を作るのではなく、分詞の句 (pushの過去分詞pushed) で意味のまとまりを作っています。

※[humans][(may)be][able]で「人は可能な状態かもしれない」の「可能な状態」の内容が(to surpass what they believe to be their limits)で「what以下を上回ること」。what以下も含めると「人は 人が彼らのリミットだと信じているコトを上回るのが可能な状態かもしれない」となっている。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【37日目】名詞節 ([S][V]+αが名詞の役割をする)

・初めて体験することはいつもなぜこんなにワクワクさせてくれるのだろうか：always excited experiencing first for is it makes me so something that the time why ?

【37日目解答例】

・初めて体験することはいつもなぜこんなにワクワクさせてくれるのだろうか：[Why][is][it] -[that [experiencing something(for the first time)] (always)[makes][me][(so)excited]]? :

[C][V][S]-[接[S(Mv)](Mv)[V][O][C]]?

※こちらのitも仮の主語で、その本体はthat以降ですので「[that以降]は[なぜ]?」という文章となります。that以降は[S][V][O][C]の文章で、[(はじめて)何かを経験すること]は[作ります] [私]=[そんなにも興奮した状態]を、となります。すべてをつなぎ合わせると問題文のような意味に読み取れます。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【38日目】形容詞節 ([S][V]+αが名詞に意味を足す)

・そのツアーに参加した人たちはみんなすぐに仲良くなったようです：away everyone hit it joined off right seemed that to tour who .

【38日目解答例】

・そのツアーに参加した人たちはみんなすぐに仲良くなったようです：

[Everyone<[who][joined][that tour]>][seemed] [to hit it (off) (right away)]. :

[S<Mn{[S][V][O]}>][V][O{V'O'(Mv)(Mv)}].

※[Everyone<[who][joined][that tour]>]。Everyoneに節[who][joined][that tour]で意味を足していることに注目。whoはeveryoneのことを指している。このようなとき、everyoneの位置に来る語を先行詞と言い、whoのような位置に来るものを関係詞、関係代名詞といいます。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【39日目】形容詞節 ([S][V]+αが名詞に意味を足す)

・京都や奈良にはあなたが訪れるべき風情ある寺社仏閣が山のように存在します：and and have Kyoto many Nara picturesque should shrines temples that you visit .

【39日目解答例】

・京都や奈良にはあなたが訪れるべき風情ある寺社仏閣が山のように存在します：[Kyoto and Nara][have][many<picturesque>temples and shrines<that you should visit>]. :

[S][V][<Mn>O<Mn{O'S'(V)'V'}].

※temples and shrinesに<that you should visit>で意味を足していて、<that>は直前の temples and shrines (先行詞)を指しています。<that you should visit>は、もともと<you should visit that>なのだが、thatがtemples and shrinesを指していることを示すために temples and shrinesの隣に置いた結果、語順が入れ替わって<O'S'(V)'V'>：<that you should visit>となっています。昨日の「who」と今日の「that」の関係代名詞の役割の違いにも注目です。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【40日目】形容詞節 ([S][V]+αが名詞に意味を足す)

・何でも相談できる友人のことは本当に大切にしなければなりません：a about anything can confide friend in must truly treasure you you .

【40日目解答例】

・何でも相談できる友人のことは本当に大切にしなければなりません：[You] (must)(truly)[treasure][a friend<you can confide(in about anything)>]. :

[S](V)(Mv)[V][O<Mn{S'(V)'V'(Mv)}>].

※treasureの基本的な意味は「宝物」ですが、動詞で「大事にする」としても使えます。handが「手」と「手渡す」のように、有名な名詞が、動詞の意味を持つものもあります。

※[a friend]に<you can confide(in about anything)>で意味を足していますが、前2問の「who」や「that」のような関係詞がありません。このように先行詞が、意味を足す節なかで目的語にあたる場合は関係詞を省略することができます。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【41日目】形容詞節 ([S][V]+αが名詞に意味を足す)

・簡単に成長できるという考えは幻想でしかない：an but comes easily growth idea illusion is nothing that the .

【41日目解答例】

・簡単に成長できるという考えは幻想でしかない：[The idea<that growth comes (easily)>][is][nothing but an illusion]. : [S<Mn{S'V'(Mv)}>][V][C].

※[nothing but an illusion]は文法的な説明は難しいですが、[なにものでもないもの しかし幻想ではある]のような捉え方をすれば「幻想でしかない」というネガティブな強調を含んだ表現となることが理解できます。

※[The idea<that growth comes (easily)>]は前3問と同じように、The ideaを先行詞として、<that～>が関係代名詞としてその内容を説明しているわけではありません（意味を足しているわけではなく、完全にイコールの関係です）。しかし同じ読み方「その考え、成長が来る(簡単に)」で、「その考え＝成長が来る(簡単に)」で意味は取れると思います。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【42日目】

42日目は新しい配信はお休みです。36～41日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【43日目】形容詞節 ([S][V]+αが名詞に意味を足す)

・アラームがなっている目覚まし時計は誰のものですか：alarm clock is is one ringing the that whose ?

【43日目解答例】

・アラームがなっている目覚まし時計は誰のものですか：[Whose alarm clock][is][the one<that is ringing>]? : [C][V][S<Mn>]?

※[<アラームがなっている目覚まし>時計]が主語で、疑問文のためにbe動詞[is]が前に出ていますが、さらに[誰のアラーム時計]という補語に疑問詞がついているためにこれが文頭にできています。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【44日目】形容詞節 ([S][V]+αが名詞に意味を足す)

・不明確なことが多いこの説明では不十分であることは明日には明らかになるでしょう：
become clear explanation in insufficient is is it many respects that this tomorrow
unclear which will , , .

【44日目解答例】

・不明確なことが多いこの説明では不十分であることは明日には明らかになるでしょう：
[It] [(will)become] [clear] (tomorrow) -<that [this explanation, <which is unclear in many

respects>], [is] [insufficient]>. : [S] [(V)V] [C] (Mv) -<that [S, <Mn>, VC]>.

※長くなる主語を嫌がって仮に[it]と置いたあと、後からitの内容を付け足すパターン。また、付け足している主語がそもそも節なのに、その節の主語に関係代名詞で意味を足しているという複雑な文章。具体的には、[It][become][clear]のitの内容が[this explanation][is][insufficient]という節で説明されているが、その節の主語である[this explanation]に<which is unclear in many respects>という関係代名詞の節で意味を足している、ということになる。

※関係代名詞の節がコンマで囲まれています。これは関係代名詞の非制限用法と言われるもののなのですが、気にしないで何となく意味がつかめるのでそのままでもOKです。少しだけ説明すると、ただただ関係代名詞で意味を足すのではなく、固有名詞などすでにイメージが共有されている個体に対して意味を足す場合にコンマを使うぐらいの認識でいきましょう。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【45日目】ここからはいろいろな節を混ぜながら進めていきます

Q：次の文章の日本語の意味を考えてみましょう。

If you're planning to visit Yoshino to see the autumn leaves, you should definitely check the weather forecast.

(If [you] ['re] [planning to visit Yoshino] (to see the autumn leaves)),
[you] [(should) (definitely) check] [the weather forecast].

(接[S] [V] [C] (Mv), [S] [(V) (Mv)V] [O] .

【45日目解答例】

「紅葉を楽しみに吉野に行くなら、天気予報をしっかりと確認した方が良い」

※並び替えの問題

・紅葉を楽しみに吉野に行くなら、天気予報をしっかりと確認した方が良い：autumn check
definitely forecast if leaves planning see should the the to to visit weather Yoshino
you you're you're , , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【46日目】

It doesn't convey the meaning at all in English, but "Indians to the right" originated from misreading "steer to the right".

[It][doesn't convey][the meaning](at all) (in English),
but ["Indians to the right"] [originated] (from misreading "steer to the right").

[S] [(V)V] [O] (Mv)(Mv),接 [S] [V] (Mv).

【46日目解答例】

「英語では全く伝わりませんが「インド人を右に」は「ハンドルを右に」を読み間違えたために生まれました」

※有名なミームですね。

※前半部「It doesn't convey the meaning：それは意味を運んでこない」を「英語では全く伝わらない」がつかめるかどうか一つのポイントです。

※並び替えの問題を添えておきます。

・英語では全く伝わりませんが「インド人を右に」は「ハンドルを右に」を読み間違えたために生まれました：all at but convey doesn't English from in Indians it meaning misreading originated right right steer the the the to to , . “ “ ” ”

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【47日目】

Those soaking wet clothes are proof that you are enjoying summer.

[Those<soaking wet>clothes][are][proof<that you are enjoying summer>].

[<Mn>S] [V] [C<接S'V'C'>].

【47日目解答例】

「びしょびしょに濡れたその服はあなたが夏を楽しんでいる証です」

※thatの後ろが「you are enjoying summer」と主語S'や目的語O'が欠けていない文章（完全文）なので、このthatは接続詞として分析するが、「proof <that～」という関係代名詞のthatと同じように読んでも意味は取れるので、まずは意味をつかめることを優先させていきましょう。

※並び替えの問題

・びしょびしょに濡れたその服はあなたが夏を楽しんでいる証です：are are clothes enjoying proof soaking summer that those wet you .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【48日目】

You should respond to the feelings you have received with some kind of action.

[You][[(should)respond] (to the feelings<you have received>) (with some kind of action)].

[S] [(V)V] (Mv<Mn>)(Mv).

【48日目解答例】

「受けた思いには何らかの行動で返すべきです」

※feelingsを<you have received>で修飾している。関係代名詞が省略されているが不完全な文章（目的語O'がない文章）でfeelingに意味を足す関係代名詞。

※並び替えの問題

・受けた思いには何らかの行動で返すべきです：action feelings have kind of received respond should some the to with you you .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【49日目】

49日目は新しい配信はお休みです。43～48日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【50日目】

The more skilled someone is, the easier they make things look.

[The more skilled] [someone][is], (the easier) [they][make][things][look].

[C] [S] [V], (Mv) [S] [V] [O] [C].

【50日目解答例】

「達人であればあるほど簡単にことを成しているように見えてしまうものです」

※The比較級S1V1,the比較級S2V2.：S1がV1すればするほど、S2がV2する。という構文。

※(the easier)は[look]を修飾していて、[look]は動詞の原形で、原形不定詞と言われます。Vがmakeやhaveなどの使役動詞やseeやfeelなどの知覚動詞と言われる場合、不定詞のtoが省略されていることが予測できるため省略されます。

※並び替えの問題

・達人であればあるほど簡単にことを成しているように見えてしまうものです：easier is look make more skilled someone the the they things , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【51日目】

Value only appears in those who believe in it.

[Value] (only)[appears] (in those<who believe in it>).

[S] (Mv) [V] (Mv<Mn{S`V`Mv`}>).

【51日目解答例】

「価値とはあると信じた人の中にだけ現れる」

※本来は「those people who～」と「あれらの人々」を先行詞として、関係代名詞whoを持ってくるのだが、普段はpeopleが省略されます。

※並び替えの問題

・価値とはあると信じた人の中にだけ現れる：appears believe in in it only those value who .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【52日目】

Achievements that seem impressive are almost always built upon efforts that seem equally impressive.

[Achievements<that seem impressive>][are](almost always)[built] (upon efforts<that seem equally impressive>).

[S<Mn>] [V] (Mv) [C] (Mv<Mn>).

【52日目解答例】

「すごいと思われるような成果は、すごいと思えるような労力の上に成り立っていることがほとんどです」

※成果と努力にどちらも「すごいと思える：that seem impressive」を関係代名詞thatを使いながら差し込んでいます。努力の方には「同じように：equally」という(Mv)が足されているのがポイントです。

※並び替えの問題

・すごいと思われるような成果は、すごいと思えるような労力の上に成り立っていることがほとんどです：achievements almost always are built efforts equally impressive
impressive seem seem that that upon .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【53日目】

Life is enriched by using the knowledge and experience you have acquired.

[Life][is][enriched] (by using the knowledge and experience<you have acquired>).

[S] [V] [C] (Mv<Mn>).

【53日目解答例】

「身に付けた知識や経験を使うことで人生は彩られていきます」

※関係代名詞が省略されているが、「knowledge and experience」という名詞の塊に関係代名詞の節が意味を足している。

※並び替えの問題

・身に付けた知識や経験を使うことで人生は彩られていきます：acquired and by enriched experience have is knowledge life the using you .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【54日目】

A friend I hadn't seen in a long time asked me to take care of her newborn baby.

[A friend<I hadn't seen(in a long time)>] [asked][me][to take care<of her newborn baby>].

[S<Mn(Mv)>] [V] [O] [O<Mn>].

【54日目解答例】

・久々に会った友人は私に生まれたばかりの赤ん坊の世話を頼んできた
※こちらも関係代名詞の省略。この表現は本当によく出てきます。

※並び替えの問題

・久々に会った友人は私に生まれたばかりの赤ん坊の世話を頼んできた：a a asked baby care friend hadn't her I in long me newborn of seen take time to .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【55日目】

Each of my friends who flew off into the world had big dreams.

[Each of my friends<who flew(off)(into the world)>][had][big dreams].

[S<Mn>] [V] [O].

【55日目解答例】

「世界に飛び立っていった友人たちにはそれぞれに大きな夢があった」

※並び替えの問題

・世界に飛び立っていった友人たちにはそれぞれに大きな夢があった：big dreams each flew friends had into my of off the who world .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【56日目】

56日目は新しい配信はお休みです。50～55日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【57日目】

A classic song is something you have heard somewhere, sometime.

[A classic song][is](something) [you have heard somewhere, sometime].

[S] [V] (Mv) [C{S'V'O'}].

【57日目解答例】

「名曲というものはいつかどこかで聞いたことがあるものだ」

※目的語Oはthatが省略された名詞節で、その節が現在完了形になっている文章です。

※並び替えの問題

・名曲というものはいつかどこかで聞いたことがあるものだ：a classic have heard is something sometime somewhere song you , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【58日目】

Humans cannot turn back time that has passed.

[Humans][[(cannot)turn] (back) [time<that has passed>].

[S] [(V)V] (Mv) [O<Mn{S'V'O'}>].

【58日目解答例】

「過ぎてしまった時間を元に戻すことは人間には出来ません」

※並び替えの問題

・過ぎてしまった時間を元に戻すことは人間には出来ません：back cannot has humans passed that time turn .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【59日目】

Even things that seem useless must have some meaning.

(Even) [things<that seem useless>][(must)have][some meaning].

(Mv) [S<Mn>] [(V)V] [O].

【59日目解答例】

「無駄だと思うものの中にも必ず意味がある何かがあるはずです」

※「Even」はなかなか苦手意識がある人も多い単語。基本の意味は「強調」で、ここでは「必ず」と訳されています。

※並び替えの問題

・無駄だと思うものの中にも必ず意味がある何かがあるはずです：even have meaning must seem some that things useless .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【60日目】

Some beautiful women are beautiful when silent, while others become beautiful when they start talking.

[Some beautiful women][are][beautiful](when silent),
while [others][become][beautiful](when they start talking).

[S] [V] [C] (Mv), 接[S] [V] [C] (Mv{S'V'O'}).

【60日目解答例】

「美人には黙っていると美人なタイプと話し出すと美人になるタイプがある」

※beautifulが3つあって面食らってしまうかもしれませんが、接続詞を使ったシンプルな構造の文章です。落ち着いてSVの使いどころを確認しながら進めましょう。

※並び替えの問題

・美人には黙っていると美人なタイプと話し出すと美人になるタイプがある：are beautiful beautiful beautiful become others silent some start talking they when when while women , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【61日目】

From the moment you realize it, everyone is the protagonist of their own life.

(From the moment<you realize it>), [everyone][is][the protagonist<of their own life>].

(Mv<Mn>), [S] [V] [C<Mn>].

-protagonist：主人公、主役

【61日目解答例】

「気付いたその時から誰もがその人生の主人公です」

※「you realize it：あなたがそれを理解する」。何となくうまくやる、うまくいく、のよう
なときに使うitと同じように、明確な代名詞ではなく、何となく添えられる代名詞のit。

※並び替えの問題

・気付いたその時から誰もがその人生の主人公です：everyone from is it life moment of
own protagonist realize the the their you , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【62日目】

Many people have been told that they can do it if they try.

[Many people][have][been told that they can do it if they try].

[S] [V] [O{V'O'{S''V''O'' 接S''V''}}]

【62日目解答例】

「多くの人はやればできるのと言われたことがある」

※「told」の内容が「that以下」であり、thatの名詞節の中に、ifの副詞節があるSVがかなり
渋滞している構造になっています。ややこしいのでゆっくり見てみてください。

※何となくうまくやる、うまくいく、のようなときに使うit。今回は目的語で使用していま
すが、主語でも使われます。また主語のitは、時間や天候など人智の及ばないとされるもの
の場合にも使われます。

※並び替えの問題

・多くの人はやればできるのと言われたことがある：been can do have if it many
people that they they told try .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【63日目】

63日目は新しい配信はお休みです。57～62日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【64日目】

No matter how convenient digitization becomes, it does not enhance human capabilities.

(No matter how convenient [digitization][becomes]), [it][((does not)enhance)][human
capabilities].

(Mv{C'S'V'}), [S] [(V)V] [O].

【64日目解答例】

「電子化でいかに便利になろうとも人間の能力が上がっているわけではない」

※「No matter how convenient S V」で「どんなにSVが便利であっても」のような形で使われます。「However convenient S V」とも言い換えられます。このように「疑問詞～は問題ではない」と「疑問詞～を強調」と表現の方向は真逆ですが「no matter 疑問詞」の場合、「疑問詞ever」での言い換えが可能です。「過ぎたるは猶及ばざるが如し」です。

※並び替えの問題

・電子化でいかに便利になろうとも人間の能力が上がっているわけではない：becomes capabilities convenient digitization does enhance how human it matter no not , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【65日目】

The delicious smell of dinner is wafting through the air, so I think I'll head home for today.

[The delicious smell<of dinner>][is][wafting] (through the air),
so [I][think][I'll head home for today].

[S<Mn>] [V] [C] (Mv), 接[S] [V] [O{S'(V')V'(Mv')(Mv')}]

-waft：漂わせる

【65日目解答例】

「ご飯のいい匂いがしてきたので今日はもう帰ろう」

※接続詞と名詞節でSVが3つある3節文。文章構造自体はシンプルなので、落ち着いて取り組みましょう。

※スラング的な難しい単語もありますが、他の単語から意味を推測してみてください。

※並び替えの問題

・ご飯のいい匂いがしてきたので今日はもう帰ろう：air delicious dinner for head home I
I'll is of smell so the the think through today wafting , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【66日目】

Mastering one thing means you also possess a certain level of knowledge about related matters.

[Mastering one thing][means] [you (also) possess a certain level<of knowledge <about related matters>>].

[S] [V] [O{S'(Mv')V'O'<Mn<Mn>>}].

【66日目解答例】

「一つのことを極めているという事は、その周辺事象についてもある程度の素養があるということです」

※並び替えの問題

・一つのことを極めているという事は、その周辺事象についてもある程度の素養があるということです：a also about certain knowledge level mastering matters means of one possess related thing you .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【67日目】

Continuing to study means continuing to face the self that cannot do so.

[Continuing<to study>][means][continuing<to face the self<that cannot do so>>].

[S<Mn>] [V] [C<Mn<Mn>>].

【67日目解答例】

「勉強を続けるということはできない自分と向かい続けるということでもあります」

※「Continuing to study」と「continuing to face～」の分かりやすい比較が良いですね。

※並び替えの問題

・勉強を続けるということはできない自分と向かい続けるということでもあります：cannot continuing continuing do face means self so study that the to to .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【68日目】

As I get older, I increasingly realize how closely exercise and health are connected.

(As [I][get][older]), [I] (increasingly) [realize] [how closely exercise and health are connected].

(接[S] [M] [O]), [S] (Mv) [V] [O{S'V'C'}].

【68日目解答例】

「年を重ねるにつれて運動と健康が密接な関係にあることをより実感する」

※「接続詞as」、今回は「～につれて」で使っています。asは適当につなぐときに使える、ぐらいの認識からスタートでも大丈夫です。接続詞とhowの名詞節、主語のSVの3節文です。

※「how closely～」はrealizeの目的語として名詞節となっています。howなどの疑問詞はその役割に関係なく、「今から方法か程度の話をする」ぐらいの宣言（howの場合）として読んでいくと進めやすいかもしれません。

※並び替えの問題

・年を重ねるにつれて運動と健康が密接な関係にあることをより実感する：and are as closely connected exercise get health how I I increasingly older realize , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【69日目】

Thanks to Noah keeping watch over there, we can sleep soundly at this camp.

(Thanks to Noah<keeping watch over there>), [we][can]sleep] (soundly) (at this camp).

(Mv<Mn>), [S] [(V)V] (Mv) (Mv).

【69日目解答例】

「ノアがあそこですずっと警備してくれているおかげで、私たちはこのキャンプで安心して眠りに就けるのです」

※「thank」は「感謝する」という動詞ですが、「thanks to」は2語セットで前置詞「～のおかげで」と考えられます。「<周りを見続けてくれる>ノアのおかげで」となります。

※並び替えの問題

・ノアがあそこですずっと警備してくれているおかげで、私たちはこのキャンプで安心して眠りに就けるのです：at camp can keeping Noah over sleep soundly thanks there this to watch we , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【70日目】

70日目は新しい配信はお休みです。64～69日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【71日目】

Depending on how information is framed, it can be seen as either good or bad to the environment

(Depending (on how information is framed)),

[it] [(can) be] [seen (as either good or bad (to the environment))]

(Mv(Mv)), [S] [(V)V] [C(Mv(Mv))].

【71日目解答例】

「環境に良いも悪いも、情報の切り取り方次第だ」

※「how information is framed：どのように情報を型にはめるのか、情報を型にはめられる方法」という名詞節が、前置詞「on」の目的語として使われています。

※何となくうまくやる、うまくいく、のようなときに使うit。今回は主語で使用していますが、make itなど目的語でも使われます。

※ここでは「as：として」と訳されますが、asは本当にいろんな訳し方がされます。

Depending on～の分詞構文と同様に、文章の雰囲気や言葉を繋げて訳すことに慣れてみるのも良いかもしれません。

※並び替えの問題

・環境に良いも悪いも、情報の切り取り方次第だ：as bad be can depending environment either framed good how information is it on or seen to the , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【72日目】

Good and evil are two sides of the same coin, so where there is justice, evil is sure to exist.

[Good and evil] [are] [two sides<of the same coin>],

so (where there is justice), [evil] [is] (sure) [to exist].

[S] [V] [C<Mn>], 接 (Mv{[C'] [V'] [S']}), [S] [V] (Mv) [C].

【72日目解答例】

「善と悪は表裏一体なので、正義があるところには悪は必ず存在するものなのです」

※「表裏一体」は「同じコインの2つの面」で表しています。

※「where there is justice」のように「疑問詞SV」などで副詞節を作ることができます。「when S V : SがVするとき」が最も有名ですが、今回はwhereで場所のバージョンです。

※並び替えの問題

・善と悪は表裏一体なので、正義があるところには悪は必ず存在するものなのです : and are coin evil evil exist good is is justice of same sides so sure the there to two where , , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【73日目】

It's common knowledge that before doing what you want to do, you should take care of what you need to do.

[It's][common knowledge] that
(Before doing what you want to do),
[you][(should)take][care<of what you need to do>].

[SV] [C]接(Mv),[S][(V)V][O<Mn>].

【73日目解答例】

「だれもが知っていることですが、やりたいことをする前に、やるべきことを片付けておくべきです」

※「common knowledge」と「that以降」が同じものであることを示す「that」。同格のthatなどと言われます。

※「やりたいこと」と「やるべきこと」を「what」で作る節で「今からモノ・コトの話をします→あなたがやりたい／あなたがやるべき」の対比にも注目。「what」は先行詞込みの関係代名詞です。

※前置詞句で「やりたいことをする前に」を(Mv)として表現。

※並び替えの問題

・やりたいことをする前に、やるべきことを片付けておくべきです : before care do do doing need of should take to to want what what you you , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【74日目】

We only realize how important something truly is after we have lost it.

[We] (only) [realize] [how important something truly is] (after we have lost it).

[S] (Mv) [V] [O{S'Mv'V}] (Mv).

【74日目解答例】

「本当に大切なものはいつも失ってからその大切さに気付くものです」

※この問題のポイントは「howを使った名詞節」で「how important：どれだけ大事なのか」からスタートして「how important something truly：何かが本当にどれだけ大事なのか→本当に大切な何か→本当に大切なもの」と行けるかどうか、その主語に動詞「is」をつけられるかの2点です。

※並び替えの問題

・本当に大切なものはいつも失ってからその大切さに気付くものです：after have how important is it lost only realize something truly we we .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【75日目】

No matter how niche the field, there are always people who enjoy it as a passionate hobby.

(No matter how niche the field),

[there][are](always) [people<who enjoy it (as a passionate hobby)>].

(Mv),[C][V](Mv)[S<Mn{S'V'O'(Mv')}>].

【75日目解答例】

「どんなにニッチな分野でもマニアックな趣味として楽しんでいる人たちは存在します」

※「no matter how niche」の後ろが名詞だけのパターン。基本は「No matter how niche the field is」だが、このbe動詞はよく省略されます。

※並び替えの問題

・どんなにニッチな分野でもマニアックな趣味として楽しんでいる人たちは存在します：a always are as enjoy field hobby how it matter niche no passionate people the there who , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【76日目】

Not having enough money, I couldn't buy that item that was suddenly listed.

(Not having enough money),

[I] [(couldn't)buy] [that item<that was suddenly listed>].

(Mv),[S][V][O<Mn{S'V'Mv'C'}>].

【76日目解答例】

「十分なお金がなかったので、突然出品されたその商品を買うことができなかった」

※「十分なお金がなかったので」を分詞構文で、分詞スタートの文章は適当に文章が繋がるように言葉を足しながら訳していく感じで進めてみてください。

※「that item that」だけ見ると混乱しそうですが「that item：あのアイテム」を先行詞として、関係代名詞thatが文章で意味を足していく形です。

※並び替えの問題

・十分なお金がなかったので、突然出品されたその商品を買うことができなかった：buy couldn't enough having I item listed money not suddenly that that was , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【77日目】

77日目は新し■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【78日目】

We thought we had been working hard, but it didn't work out at all.

[We][thought][[we][had][been working hard], but [it][[(didn't)work] (out) (at all)].

[S] [V] [O{S'V'O'}],接[S''][(V'')V''])(Mv'')(Mv'').

【78日目解答例】

「私たちは一生懸命仕事をしてきたと思っていたが、全くうまくいかなかった」

※thatの名詞節を目的語にした文章と、接続詞butを使った文章。butが名詞節の中ではないことを確認（butの前の、で判断）。とはいえ、今回の場合は「名詞節のなかで2つの文章が接続詞でつながれている」と読んでも意味はあまり変わらない。

※何となくうまくやる、うまくいく、のようなときに使うit。今回は主語で使用していますが、make itなど目的語でも使われます。

※並び替えの問題

・私たちは一生懸命仕事をしてきたと思っていたが、全くうまくいかなかった：all at been but didn't had hard it out thought we we working work , .い配信はお休みです。
71～76日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【79日目】

Though we lived in poverty from our youth, we were so deeply loved that we never felt unhappy.

(Though [we][lived] (in poverty) (from our youth)),
[we][were][[(so)(deeply)loved (that we never felt unhappy)].

(接[S'] [V'] (Mv') (Mv')), [S] [V] [(Mv)(Mv)C(Mv{S''V''C''})].

【79日目解答例】

「私たちは若いころから貧しい生活をしてきたけれども、不幸だと思ったことがないくらい愛情深かった」

※so lovedで「そんなにも愛情深い」のあとのthat節で「どんなにかということ・・・」という感じで訳していく。文法ではso that構文などと言われます。

※接続詞節のSV、メインのSV、that節のSVの3つのSVがある文章。

※並び替えの問題

・私たちは若いころから貧しい生活をしてきたけれども、不幸だと思ったことがないくらい愛情深かった：deeply felt from lived loved never in our poverty so that though unhappy we we we were youth , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【80日目】

While I was away from my seat for just a moment, it seems the delivery person had already arrived.

(While [I][was] (away)(from my seat) (for (just) a moment)),
[it][seems][the delivery person had already arrived].

(接[S] [V] (Mv) (Mv) (Mv)), [S] [V] [O{S'V'Mv'O'}].

【80日目解答例】

「一瞬席を外している間に、宅配の人が来てしまっていたようです」

※「SV~のようです」：It seems thatSV~：今回はこのthatが省略されている。名詞節を創るthatは省略されがちです。

※メインのSVのほか、接続詞節のなかのSV、名詞節のSVと、1文の中で3つのSVがある文章です。

※並び替えの問題

・一瞬席を外している間に、宅配の人が来てしまっていたようです：a already arrived away delivery for from had I it just moment my person seems seat the was while ,

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【81日目】

Interested in all kinds of music from around the world, I have a collection of records in my room that rivals that of a record store.

(Interested (in all kinds of music<from around the world>)),
[I][have][a collection<of records><in my room> <[that][rivals][that<of a record store>]>]. :

(Mv(Mv<Mn>)), [S] [V] [O<Mn><Mn><Mn{S'V'O'<Mn>}>].

【81日目解答例】

「世界中のいろんな音楽に興味があり、レコード屋に匹敵する枚数が私の部屋にある」

※分詞構文と関係代名詞が混ざった表現。分詞構文はさらっと出てくるので、適当に文字を補って訳していくことにも少しずつ慣れていきましょう。

※並び替えの問題

・世界中のいろんな音楽に興味があり、レコード屋に匹敵する枚数が私の部屋にある：a a all around collection from have I in in interested kinds music my of of of record records rivals room store that that the world , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【82日目】

If you want to stay healthy until the very end, you should not only get moderate exercise but also pay attention to the foods you eat.

(If you want to stay healthy (until the very end)),

[you][[(should not) (only) get][moderate exercise] (but also)[pay][attention<to the foods<you eat>>].

(Mv (Mv)), [S] [(V)(Mv)V1] [O1] (Mv) [V2] [O2<Mn<Mn>>].

【82日目解答例】

「最期まで健康のままで生きたいのであれば、適度な運動はもちろんのこと食べている食材にも気を付けるべきです」

※「形容詞very」も「名詞end」を強調している部分にも注目です。

※「(only)[get][exercise] と (but also)[pay][attention]」となっていて「[V1][O1]だけでなく、[V2][O2]もすべき」という形になっています。

※並び替えの問題

・最期まで健康のままで生きたいのであれば、適度な運動はもちろんのこと食べている食材にも気を付けるべきです：also attention but eat end exercise foods get healthy if moderate not only pay should stay the the to to until very want you you you , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【83日目】

They say motivation won't come if you just wait for it, but even if you think you can generate it yourself, that's difficult in its own way.

[They][say][motivation won't come (if you just wait for it)],
but ((even) if you think you can generate it yourself), [that's][difficult] (in its own way).

[S] [V] [O{S'V'(Mv')}], 接((Mv)Mv{S'V'O'}), [SV] [C] (Mv).

【83日目解答例】

「やる気は待っていても出てこないと言われているが、自分で起こそうと思ってもそれはそれで難しい」

※とても長くややこしい構造になっているが、シンプルには「[S][V][O節],接(Mv節), [SV][C](Mv).」です。ゆっくり読み解けば全く分からないものではないはずです。

※並び替えの問題

・やる気は待っていても出てこないと言われているが、自分で起こそうと思ってもそれはそれで難しい：but can come difficult even for generate if if in it it its just motivation own say that's they think wait way won't you you you yourself , , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【84日目】

84日目は新しい配信はお休みです。78～83日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【85日目】

The prize money for this game tournament, which boasts no fewer than 10,000 participants, is a whopping 100 million yen.

[The prize money<for this game tournament,<which boasts no fewer than 10,000 participants>,>] [is][a whopping 100 million yen].

[S<Mn,<Mn>,>] [V] [C].

-whopping：とても大きな。whopの現在分詞形

【85日目解答例】

「参加者が1万人を下らないこのゲーム大会の賞金はなんと1億円とのことです」

※関係代名詞節が「.」で区切られているのは、しっかりと意味を足すというよりもあくまで補足の情報だよという感じを表しています。

※「no fewer」は「より少ない」を「no」で否定しているので「それより少ないことはない＝それ以上」のような表現。「than～」で比較対象を指定している。

※並び替えの問題

・参加者が1万人を下らないこのゲーム大会の賞金はなんと1億円とのことです：100 10,000 a boasts fewer for game is million money no participants prize than the this tournament which whopping yen , , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【86日目】

Get up early, or you'll lose all motivation and not only miss the deadline, but the whole day will be wasted.

[Get](up) (early),

or [you'll][lose][all motivation]

and (not only)[miss][the deadline], (but)[the whole day][(will)be][wasted].

[V](Mv) (Mv), 接[S(V)] [V] [O] 接 (Mv) [V1] [O1], (Mv)[S] [(V)V] [C].

【86日目解答例】

「早く起きないと、すべてのやる気が失われて、時間に間に合わないどころか一日が過ぎてしまうよ」

※接続詞がたくさんで繋がれた4つの節が繋がれた文章。

※Get upという命令文（主語のない文）の後に「接続詞or」「命令文or後ろの文」で「命令文」か「後ろの文」か→「命令文」しないと「後ろの文に」なるぞ、という感じでorを「それとも」訳すとスムーズな日本語になります。

※not only～：～だけではないよ→but～：だがしかし～もあるよ、という感じです。「だが」が繋がっていないような印象を受けますが、否定の疑問文の答え方のニュアンスに近いですね。

※並び替えの問題

・早く起きないと、すべてのやる気が失われて、時間に間に合わないどころか一日が過ぎてしまうよ：all and be but day deadline early get lose motivation miss not only or the the up wasted whole will you'll , , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【87日目】

Every year, I come to this restaurant to savor the dishes that remind me of him, feeling a deep sense of nostalgia.

(Every year), [I][come] (to this restaurant) (to savor the dishes<that remind me of him>), (feeling a deep sense of nostalgia).

(Mv),[S] [V] (Mv) (Mv<Mn>), (Mv).

-savor：趣がある、ゆっくり味わう

-nostalgia：懐かしむ心、懐古の気持ち

【87日目解答例】

「とても懐かしさを感じながら、彼との思い出の料理を毎年味わいにこの店に来ています」
※「懐かしさを感じながら」を分詞構文にして表現しているが、「毎年料理を味わう」の意味が重要なためこの部分を前において、分詞構文は後ろに添えるだけにしています。

※「the dishes」を先行詞として、関係代名詞thatで「私に彼を思い出される」という意味を足しています。

※「,」が2つあるので、このように使いましたが、前後の(Mv)はどこに付けても意味は通ると思います。

※並び替えの問題

・とても懐かしさを感じながら、彼との思い出の料理を毎年味わいにこの店に来ています：

a come deep dishes every feeling him I me nostalgia of of remind restaurant savor sense that the this to to year , , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【88日目】

People who are too perfect can be intimidating and make you feel hesitant, so it's hard to become close with them.

[People<who are too perfect>] [(can)be] [intimidating] and [make] [you] [feel(hesitant)], so [it's] [hard] (to become close with them).

[S<Mn>] [(V)V] [C] 接[V] [O] [C(Mv)], 接[SV] [C] -[SS].

-hesitant：躊躇した、ためらいがちな

【88日目解答例】

「完璧すぎる人には近づきがたく遠慮がちになってしまうので、仲良くなることは難しい」

※関係代名詞に接続詞が2つ、さらに仮主語-真主語といろんな要素が含まれた4節文。1つ1つはマスターしていても、これだけ要素が絡まるとさすがに複雑ですね。

※並び替えの問題

・完璧すぎる人には近づきがたく遠慮がちになってしまうので仲良くなることは難しい：

and are be become can close feel hard hesitant intimidating it's make people perfect so them to too who with you , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【89日目】

When presented with an easy money scheme, you can reduce the likelihood of being scammed by reminding yourself that you are not a special person.

(When presented with an easy money scheme), [you] [(can) reduce] [the likelihood <of being scammed>] (by reminding yourself <that you are not a special person>).

(Mv), [S] [(V)V] [O<Mn>] (Mv<Mn>).

-likelihood：ありそうなこと、可能性

-scam：人をだます、詐欺

【89日目解答例】

「分かりやすい儲け話が提案された時には、自分がいかに特別な人物ではないかを確認すると騙される可能性は下げられます」

※文章的にも難しそうで思考が止まってしまうそうですが、構造自体はシンプルです。

※「yourself that you are」の「that」は同格などと言われますが、あまりややこしくとらえず、関係代名詞的な感じで文章を組んでみましょう。

※並び替えの問題

・分かりやすい儲け話が提案された時には、自分がいかに特別な人物ではないかを確認すると騙される可能性は下げられます：a an are being by can easy likelihood money not of presented person reduce reminding scammed special scheme that the when with you you yourself , .

■90日後に英語の複文にもうろたえない英文法：TOB塾

【90日目】

If you have reached the point where you can understand English up to this level, you should be able to work through commercially available practice books at your own pace.

(If [you] [(have)] [reached the point <where you can understand English> (up to this level)], [you] [(should) be] [able (to work (through commercially available practice books) (at your own pace))].

(接 [S] [V] [O<Mn>(Mv)], [S] [(V)V] [C(Mv(Mv)(Mv))].

【90日目解答例】

「ここまでの英語が理解できるようになっているなら、市販の問題集も自分のペースで進めていけるようになっていることでしょう」

※少し長いですが、一つ一つの表現はそこまで難しくないので、じっくり分析しながら進めてみてください。

※「the point」を「where SV」で意味を補っています。このwhereを関係副詞と言います。関係代名詞との違いは後ろに来る節が文章として「完全なもの」か「不完全で欠けているものがある」かの違いですが、英語使用上はそこまで変わりませんのでそのまま進みましょう。

※並び替えの問題

・ここまでの英語が理解できるようになっているなら、市販の問題集も自分のペースで進めていけるようになっていることでしょう：able at available be books can commercially

English have if level own pace practice point reached should the this through to to
understand up where work you you you your , .